

吉田地区津波避難タワー (吉田ハートタワー)



施設概要

収容可能 人数	450 人	避難フロア までの高さ	3.1m	工事費	2億5千9百万円
避難対象 者	◇津波避難の際には、北へ逃げることを原則としておりますが、 <u>要配慮者(75歳以上の高齢者、障害をお持ちの方、要介護3以上の方、小さなお子さんをお連れの方、妊婦など)や逃げ遅れてしまい遠くまで逃げるできない方などが対象となります。</u>				
特記 事項	◇円滑な避難を可能とするため、階段の幅を広くした上で、一段一段の高さを小学校と同程度としています。また、階段下には、自力で階段を登ることができない方を搬送するため、担架を備え付けています。 ◇大地震発生時は、地震解錠ボックスが解錠(震度5弱以上)することにより、鍵が取り出せるため、施設内に入ることができます。 ◇避難フロアには、災害発生から2日間を過ごすために必要な物資を保管する備蓄倉庫を設けています。				
愛称等 について	◇本施設の愛称は、吉田小学校6年の水鳥菜々さん によるものです。(応募総数196件の中から決定) ◇本施設に掲出している看板は、吉良中学校3年の 細川修花さん、鈴木るなさんがデザインしたものです。 (応募総数43件の中から決定)				



津波避難タワーの愛称と看板デザイン

吉良町吉田地区 「吉田^{よしだ}ハートタワー」

津波が来たときにみんなの心を一つにするため

／吉田小学校 6 年生 水鳥^{みづとり}菜々^{なな}さん

看板デザイン／吉良中学校 3 年生 細川^{ほそかわ}修花^{しゅうか}さん、鈴木^{すずき}るなさん



工 事 概 要

工 事 名 : 津波避難タワー建設工事【吉田地区津波避難タワー（仮称）】

工 事 場 所 : 西尾市吉良町吉田東中浜 2 7 番地 1

発 注 者 : 西尾市危機管理局危機管理課

設 計 : 株式会社 阿波設計事務所

工 事 監 理 : 株式会社 榊原設計室

施 工 : 吉良建設 株式会社

建 物 概 要 : 鉄骨構造 3 階建て（溶融亜鉛メッキ仕上げ） 延床面積 6 4 0 . 6 0 m²